

発見! 白井の仕事人 87

～三代目が紡ぎだす珠玉の梨づくり～

伊藤梨園



今回は、伊藤梨園さんを紹介します。

取材に応じてくれたのは三代目・康裕さんです。「栽培している梨の種類は、幸水、豊水、あきづき、新高が中心です。今後は、直売所で人気のかおりの生産を強化したいと考えています」と話します。

先代からは梨園をよく観察するように言われているようで、「日当たりが良くなるように不要な枝を抜いたり、梨の味にコクが出るので適度に堆肥を入れるなど細かな調整をして、日々おいしい梨を消費者の皆さんに届けられように農業しています」とのことです。

白井市の梨農家さんのレベルは非常に高く、幅広い横の繋がりがあるのが特徴的で、「白井市梨業組合の勉強会に加え、年代別に研究会を立ち上げて、梨の栽培のノウハウを共有しており、市全体の梨の品質向上に努めているそうです。他市の梨農家とも交流を深めており、良い刺激になる」と話していました。

昨年は台風被害もあり、白井市では多くの農家さんが被害を受けました。その爪痕はまだ残っており、伊藤梨園さんでも梨の樹を支える棚の修繕などに追われているそうです。

「今年の梨の生育は順調で、例年通りの出荷を見込んでいます」と取材に訪れた当日はピンポン玉くらいの大きさでしたが、これからどんどん大きく甘く成長していくそうです。伊藤梨園さんを訪れて、直接その味を確かめてはいかがでしょうか。

☎産業振興課 ☎401-4631



ピンポン玉くらいの大きさの梨の実



三代目の伊藤康裕さん

※P4では、伊藤梨園さんを含む市内の梨園検索ができる「しろいの梨ポータルサイト」や直売所マップについて紹介しています。